

科目ナンバー: (OP) INS915J					
科目名	ジョブ型研究インターンシップ				
キャンパス	—	開講期	通年(集中)	単位	2
コーディネーター	榊原 潤 専任教授 博士(工学)				

授業の概要・到達目標 (Course Summary and Objectives)

博士後期課程の学生が企業の研究所等において、原則として2か月以上(※)にわたり有給(初任給程度)で先端的な研究プロジェクトや業務をインターンシップとして取り組むことによって、研究力に裏打ちされた実践力を養成することを目的とする。

産業界を含めた多様なキャリアパスのなかから、自身のキャリアを選択する契機として、インターンシップを活用することも推奨する。

なお、本プログラムは文部科学省主導の事業であり、運営はジョブ型研究インターンシップ推進協議会事務局[株式会社アカリク](以下、「運営事務局」という。)が行う。

(※)受入企業・団体によって2か月以下のケースもある。また、受入企業・団体と相談のうえ勤務スケジュールが設定されるケースが多い。例:週3日で2か月間、週3日+リモート勤務等

授業内容 (Course Contents)

【1】インターンシップ

運営事務局提供のシステムを通じて企業へ応募し、選考を受ける。インターンシップの実施期間・場所は企業ごとに異なる。

インターンシップ終了後、受入企業は学生に対して面談評価を行い、評価書・評価証明書を発行する。

【2】インターンシップ成果報告会

指導教員の参加のもと、インターンシップの成果報告を行う。

履修上の注意 (Prerequisites and registration requirements)

<履修対象者>

以下の条件を全て満たす者を履修対象者とする。

(1)インターンシップ実施期間において博士後期課程に在籍していること。

(2)指導教員にインターンシップの参加及び本授業科目履修の承諾を得ること。

<その他留意事項>

・履修希望者はM-Career (明治大学就職支援・求人情報検索システム: <https://www.meiji.ac.jp/shushoku/mcareer.html>)内に掲載している「ジョブ型研究インターンシップ」の案内から、ガイダンスの確認およびジョブ型研究インターンシップ専用システムに登録すること。

・当該年度に修了を予定している学生が参加できるインターンシップは、雇用期間が12月末までのものに限る。

準備学習 (予習・復習等) の内容 (Preparation and Review)

授業外学習として、運営事務局が実施する導入研修(知的財産・特許の取り扱い、情報管理・サイバーリスク、現場での安全管理等)の参加を必須とする。

教科書 (Textbook(s))

なし

参考書 (Reference(s))

なし

課題に対するフィードバックの方法 (How to provide Feedback to assignments)

インターンシップ終了後に、事前に設定した取組み目標に対するインターンシップでの成果等を踏まえたフィードバックを実施報告書を通じて行う。また、受入企業からも評価書が発行される。

成績評価の方法 (Grading and Evaluation)

運営事務局提供の導入研修の参加、インターンシップ終了後に提出する実施報告書、受入企業が発行する評価書及び成果報告会での発表に対する評価内容に基づいて評価する。成績評価は「認定」(合格)もしくは「F」(不合格)の2種類とする。

その他 (Other)

ジョブ型研究インターンシップ概要紹介(本学ホームページ) <https://www.meiji.ac.jp/shushoku/mcareer.html>